

JEITA 技術フォーラム 「地球環境と再生エネルギー・資源の将来展望」

ー 我が国のIT・エレクトロニクス産業が果たす役割 ー

地球温暖化対策等の社会要請は、グローバル化と表現される大量生産・大量消費の拡大に対する警鐘とも言われておりますが、これからのエネルギー事情は省エネルギーの努力をしても新興国における生産増などにより世界的に増加傾向になると予想されております。このような中、日本の産業を考える上で再生可能エネルギーの有効活用は重要なキーテクノロジーとして益々注目が高まってきており、また、エネルギーのみならず、レアメタルについても需要増に伴って供給が不透明になってきており、今後の動向は産業界にとって見逃せない状況になってきております。今回のフォーラムでは、注目が高まる太陽光発電、携帯端末などの利用に期待される環境発電、携帯端末から電気自動車まで幅広い活用が期待されるリチウムイオン2次電池などの再生可能エネルギーに加え、レアメタルの現状や展望、レアメタルを使用しないモーターの開発など、地球環境の視点で、有識者に講演をお願いして開催することと致しました。是非この機会に関係者の皆様にご参加頂き、各社のビジネスにおける飛躍の契機に役立てて頂ければ幸いです。

会 期：平成23年9月8日(木)11:00～16:40(受付開始 10:30～)

会 場：財団法人 日本教育会館 第一会議室（8階）

主 催：一般社団法人 電子情報技術産業協会

企 画：JEITA／電子材料・デバイス技術専門委員会

■ 申込期限：平成23年8月31日(水) 必着

■ 定 員：200名

■ 参 加 料：4,000円(会員) 8,000円(非会員)

司 会：金丸 正剛 電子材料・デバイス技術専門委員会幹事〔(独)産業技術総合研究所〕

11:00～11:10

開会の挨拶

島 頭 洋 電子材料・デバイス技術専門委員会 委員長（三菱電機（株））

11:10～12:10

「再生可能エネルギーによる成長ビジネスとその社会展望」

柏 木 孝 夫 氏
東京工業大学総合研究院 ソリューション研究機構 教授

再生可能エネルギーの大量導入によりエネルギー需給システムのパラダイムシフトが生ずる、スマートコミュニティ構想をはじめ今後の我国を牽引するエネルギー成長戦略について展望する。

12:10～12:50

「太陽電池産業の今後の成長 原発事故後の太陽光発電の役割ースマートグリッドからグローバルエネルギーシステムへ」

桑 野 幸 徳 氏
太陽光発電技術研究組合 理事長

東日本大震災は地域に甚大な損害と日本のエネルギー全体に大きな衝撃を与えた。防災、安全、安心の社会づくりとともに、日本の基幹エネルギーの一つとして期待されている太陽光発電について考える。

12:50～13:40

ー 休 憩 ー

13:40～14:20

「グリーンイノベーションのための環境発電」

鈴 木 雄 二 氏
東京大学 大学院工学系研究科機械工学専攻 教授

環境発電とは、環境に存在する希薄エネルギーから微小電力を得る技術である。電力量としては小さいものの、無線センサなどの電源として用いられることによるエネルギー有効利用への貢献などについて考える。

14:20～15:00

「リチウムイオン二次電池の最新開発状況」

小 林 弘 典 氏
(独)産業技術総合研究所 ユビキタスエネルギー研究部門
蓄電デバイス研究グループ 研究グループ長

エネルギーの有効利用の観点から電気自動車用途のみならず、家庭用電源としてもリチウムイオン二次電池が注目を集めている。本講演ではリチウムイオン二次電池の最新の開発状況について報告をする。

15:00～15:20

ー 休 憩 ー

15:20～16:00

「材料資源の立場からレアメタルの現状と展望」

中 村 繁 夫 氏
アドバンストマテリアルジャパン（株）代表取締役社長

発展途上国の経済の躍進により、日本の電子素材・部材デバイスのあるべき姿、震災後のパラダイムシフトと資源のサプライチェーンの変化、そして日本の産業の安全保障を守る為のレアメタル資源確保への展望について

16:00～16:40

「車載用レアアースレスモータの開発状況」

大 穀 晃 裕 氏
三菱電機（株）先端技術総合研究所 グループマネージャー

わが国の電力の半分以上を消費するモータの高効率化が重要な課題となっている。高効率モータの多くは、レアメタルのうちネオジムなどのレアアース材料を含む高性能磁石を用いており、素材の安定確保に課題がある。当社はNEEDOプロジェクトに参画してレアアースレスモータを開発しており、その開発状況を紹介します。

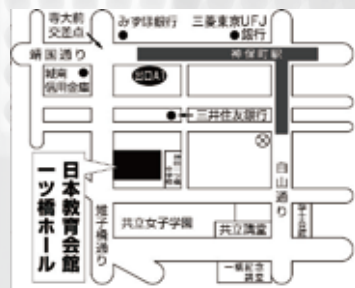
JEITA技術フォーラム 「地球環境と再生エネルギー・資源の将来展望」

ー我が国のIT・エレクトロニクス産業が果たす役割ー

参加要領

- 日 時 平成 23 年 9 月 8 日 (木)
11:00 ~ 16:40 (受付開始 10:30 ~)
- 場 所 財団法人 日本教育会館 第一会議室 (8 階)
東京都千代田区一ツ橋 2-6-2 TEL: 03-3230-2831
(道案内専用電話): 03-3230-2833
<http://www.jec.or.jp/koutuu/>

会場へのアクセス



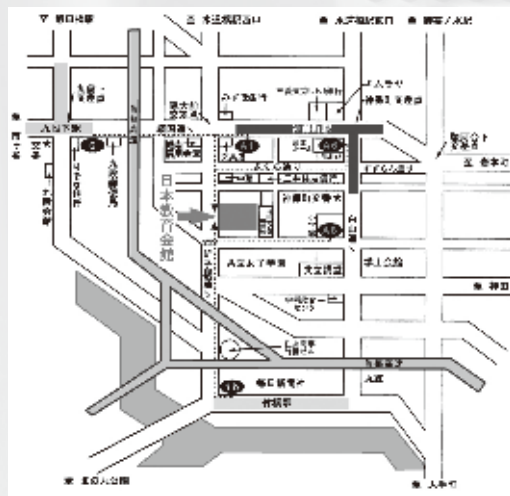
- 申込方法 参加申込書に必要事項をご記入の上、お申込み下さい。
登録完了時には、ご登録 E-Mail アドレスに確認メール
をお送り致します。また、ご登録のご住所宛に「受講票」
と「請求書」をお送り致します。
下記の URL もご参照ください。
<http://home.jeita.or.jp/tech/>

- 申込期限 平成 23 年 8 月 31 日 (水) 必着

- 定 員 200 名 (定員になり次第締め切らせて頂きますので、お早め
にお申し込み下さい。)

- 参 加 費 4,000 円 (会員) 8,000 円 (非会員)

- お問合せ先 一般社団法人 電子情報技術産業協会 (JEITA)
知的基盤部 技術戦略グループ
TEL 03-5218-1059 FAX 03-5218-1078
E-mail: tsc4@jeita.or.jp



■電車

- ・地下鉄都営新宿線・東京メトロ半蔵門線神保町駅 (A1 出口) 下車徒歩 3 分
- ・地下鉄都営三田線神保町駅 (A1 出口) 下車徒歩 5 分
- ・東京メトロ東西線竹橋駅 (北の丸公園側出口) 下車徒歩 5 分
- ・東京メトロ東西線九段下駅 (6 番出口) 下車徒歩 7 分
- ・JR 総武線水道橋駅 (西口出口) 下車徒歩 15 分

JEITA技術フォーラム「地球環境と再生エネルギー・資源の将来展望」参加申込書

一般社団法人 電子情報技術産業協会／知的基盤部 行 Fax: 03-5218-1078 E-mail: tsc4@jeita.or.jp

貴社名	会員確認	会員	非会員	(いずれかに○をつけてください)
-----	------	----	-----	------------------

※ 会員／非会員の確認は、JEITA 会員一覧<<http://www.jeita.or.jp/cgi-bin/member/list.cgi>> をお願いします。

出席者氏名	所属役職名
連絡先住所 (〒)	
TEL 番号	FAX 番号
E-mail	@

※ 複数名の参加申込みの場合は、下記にお書き下さい。(受講票は、出席者毎に別々にお送りします。)

出席者氏名	所属役職名
連絡先住所 (〒)	
TEL 番号	FAX 番号
E-mail	@